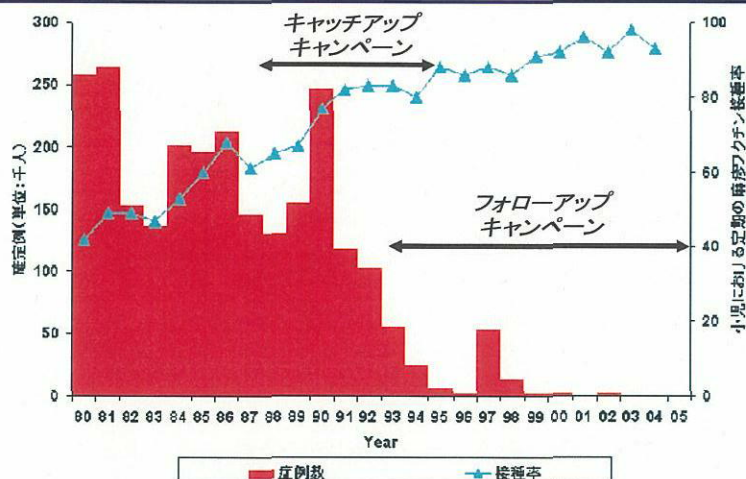


南北アメリカ大陸における麻疹排除の例(1980-2005年): 麻疹患者報告数および定期ワクチン接種率の推移



World Health Organization

南北アメリカ大陸における麻疹排除成功の要因

- 各国政府の全面的な合意
- PAHO (WHO 汎アメリカ地域事務所) 戦略の完全実施
 - ワクチン接種活動の強化
 - ・ キャッチアップ・キャンペーン
 - ・ キープアップ・キャンペーン (各地域における95%以上のワクチン接種率の維持)
 - ・ フォロー・アップ (散発的なアウトブレイクへの対応 - サンパウロ、ベネズエラなど)
 - 感度および特異度の高いサーベイランス
- 地域レベルにおけるワクチン接種活動の徹底
 - 迅速・簡便なアセスメント
 - 家ごとのモニタリング
 - 積極的症例探査
- 他の要因
 - 政治的な機運の盛り上がり、世論および財政面での合意
 - 技術面のサポートが可能であったこと

Source: de Quadros et al., JID 2003; 187(Suppl 1):S102-10

World Health Organization